

# パーソナルコンピュータのメールソフトを使って 電子メールを安全に読み書きする方法 -Thunderbird-

江藤博文\*  
総合情報基盤センター†

## 1 はじめに

Thunderbird<sup>1</sup> は Windows、MacOSX、各種 UNIX など複数の OS に対応したフリーのメールソフトである。このメールソフトでも前の記事で紹介した「POP3S」「IMAPS」及び「SMTPS」「SMTP AUTH」の利用が可能である。

MacOSX、Windows、各種 UNIX の OS によらず、どの Thunderbird でも設定はほぼ同じである。このため、本記事では MacOSX の Thunderbird の設定方法を紹介する。

## 2 設定

### 2.1 動作環境

本記事では前記事と同様に、表 1、表 2、表 3 に示す環境での設定とする。なお、セキュリティの関係上、ユーザ ID、メールアドレス、サーバのホスト名は架空の名称をしている。実際のサーバのホスト名は総合情報基盤センターに問い合わせること。

表 1: ユーザ情報

ユーザ ID(アカウント名)	testuser
メールアドレス	testuser@cc.saga-u.ac.jp

表 2: クライアント環境

OS	MacOSX10.3
メールソフト	Thunderbird 1.5

表 3: サーバ環境

サービス	ホスト名 (注意)
POP3S	pop3s.test.saga-u.ac.jp
SMTPS SMTP AUTH	smtps.test.saga-u.ac.jp

### 2.2 基本設定

メールを起動すると初期ウィンドウが表示される(図 1)。



図 1: 初期ウィンドウ

\*etoh@cc.saga-u.ac.jp

†http://www.cc.saga-u.ac.jp/

<sup>1</sup>http://www.mozilla-japan.org/products/thunderbird/

「新規アカウント作成する」を選択すると、「アカウントの種類」を選択するウィンドウが表示されるので、「メールアカウント」を選択し「次へ」を押す(図2)。

図 2: アカウントの種類

次に「差出人情報」を入力するウィンドウが表示されるので、名前とメールアドレスを入力し「次へ」を押す(図3)。

図 3: 差出人情報

次に「サーバ情報」を入力するウィンドウが表示されるので、メール受信サーバの種類で「POP」を選択し、メール受信サーバにサーバのホスト名を入力し「次へ」を押す(図4)。

図 4: サーバ情報

次に「ユーザ ID」を入力するウィンドウが表示されるが、通常は先に入力したメールアドレスから判別したユーザ ID が自動入力されており、そのまま「次へ」を押す(図5)。

図 5: ユーザ ID

次に「アカウント名」を入力するウィンドウが表示されるが、通常は先に入力したメールアドレスが自動入力されており、そのまま「次へ」を押す(図6)。



図 6: アカウント名

次に「設定完了」のウィンドウが表示されるが、この時点ではSSLの設定をすることはできないので、「今すぐメッセージをダウンロード」のチェックを外し、「次へ」を押す(図7)。



図 7: 設定完了

## 2.3 SSL 設定

### 2.3.1 受信設定

図1の「このアカウントの設定を表示する」を選択し、「アカウント名(図6)」で指定したメールアドレスのサーバ設定を選択する(図8)。

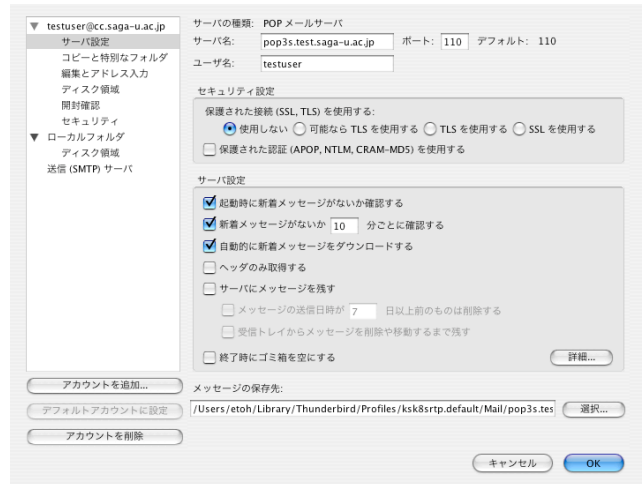


図 8: サーバ設定:設定前

「セキュリティ設定」の「保護された接続(SSL,TLS)を使用する」から「SSLを使用する」をチェックする。チェックすると自動的に上部のポートがデフォルトの「995」に変わる(図9)。

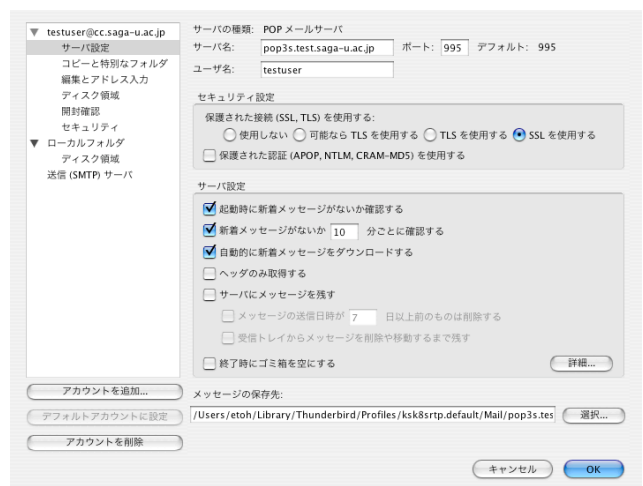


図 9: サーバ設定:設定後

## 2.3.2 送信設定

図1の「このアカウントの設定を表示する」で表示されたウィンドウで、「送信 (SMTP) サーバ」を選択する (図10)。



図 10: サーバ設定:設定前

「追加」ボタンを押して、送信 (SMTP) サーバの設定を行う。「説明」にはサーバの説明を入力するが、ここでは「SMTP AUTH」と入力した。「サーバ名」には指定されたサーバ名を入力する。「セキュリティと認証」では、「ユーザ名とパスワードを使用する」とチェックし、ユーザ ID を入力する。「保護された接続を使用する」は「SSL」をチェックする (図11)。



図 11: サーバ設定

「OK」ボタンを押して設定画面に戻り、新しく設定した送信 (SMTP) サーバを選択して「デフォルトに設定」ボタンを押してデフォルトに設定する (図12)。



図 12: サーバ設定:設定後

## 3 受信及び送信

### 3.1 受信

メールの初期ウィンドウ (図1) の受信ボタンを押すとパスワードを入力するウィンドウ (図13) が表示されるので、パスワードを入力する。パスワードが正しければ、メールを受信する。



図 13: 受信

## 3.2 送信

メールの初期ウィンドウから (図 1) 「新規」 ボタンをクリックして送信メールを編集する (図 14)。



図 14: 新規メール

メールを書き終えたら「送信」 ボタンをクリックすると、送信用の認証ウィンドウ (図 15) が表示されるのでパスワードを入力する。パスワードが正しければ送信が完了する。



図 15: 送信認証

## 4 終わりに

本記事では、MacOSX での Thunderbird の設定について紹介した。他の OS の Thunderbird でもほぼ同じ方法で設定が可能なので是非試してもらいたい。